



平成 31 年 3 月 21 日発行  
 編集・発行 「福祉かなざわ」編集委員会・金沢区社会福祉協議会  
 〒236-0021 横浜市金沢区泥亀 1-21-5 (いきいきセンター金沢内)  
 社会福祉法人 横浜市金沢区社会福祉協議会  
 電話 788-6080 FAX 784-9011 メール info@kanazawa-shakyo.jp  
 HP www.kanazawa-shakyo.jp/  
 ※「福祉かなざわ」バックナンバーをご希望の方は、金沢区社協までお問合せください。

↑  
 クイズは  
 こちらからも  
 応募できます!

## 区社協の歩み・地域福祉のひろがり ～「いきいきセンター金沢」開館 20 年～

平成 31 年は、金沢区社会福祉協議会（金沢区社協）が泥亀に完成した複合施設「いきいきセンター金沢」に区役所から移転して 20 年。その月日を『福祉かなざわ』は振り返ってみました。かなざわの福祉は、福祉を取り巻く制度の充実が地域の人たちの福祉への取り組みを活発にし、障がいのある方などの外出機会が増えた“充実”と“参加”の日々でした。その時代の出来事などと『福祉かなざわ』バックナンバーを交えて紹介します。

### 平成 11 年 5 月 いきいきセンター金沢オープン

金沢区社協がいきいきセンター金沢へ区役所から移転。ボランティアハウス金沢も、ボランティアセンターと名前を変えて移転しました。

### 平成 12 年 介護保険制度スタート

介護が必要な方を、社会保険の仕組みによって社会全体で支える制度。必要なサービスを必要とする人が自由に選択できるようになりました。

『福祉かなざわ』第 63 号で介護保険制度を特集。猫のキャラクターが“福にゃん”と命名された年でもあります。



『福祉かなざわ』第 63 号

スタート!

### 平成 17 年 個人情報保護法全面施行

### 平成 18 年 地域包括支援センター 誕生

地域ケアプラザにあった在宅介護支援センターが、福祉の総合相談窓口を目指して「地域包括支援センター」として生まれ変わりました。現在では障がい児者、子育て中の人にも相談の幅を広げており、金沢区内には 9 か所あります。



『福祉かなざわ』第 65 号

### 平成 15 年 金沢区社会福祉協議会あんしんセンター 誕生

財産や金銭の管理、日常生活などに不安を抱える方々が安心して暮らせるように専門的にサポートする部門があんしんセンター。個人のお金の管理などを行います。

### 支援費制度もスタート

障がい児者が必要に応じて支援費の支給を受け、契約に基づいてさまざまなサービスを利用できる制度です。平成 18 年に障害者自立支援法、23 年に障害者総合支援法へと移行しています。

### 平成 24 年 子育て支援サポートシステム 区社協から地域子育て支援拠点へ

育児相談や育児教室・サークルなどを通じて、地域の人が中心となって子育てを支え合う仕組みができてきました。

### 平成 21 年 いきいきセンター金沢 開設 10 周年

子育て支援の取り組み、活発に  
 高齢者、障がい者が暮らしやすいことはもちろん、子育て中のお母さんお父さんでも子育てしやすい環境で暮らしていきたい、という思いから地域における子育て支援の取り組みが活発になっていきました。

### 平成 23 年 東日本大震災、福島第一原発事故

金沢区からのボランティアバスが現地に向かうなど、ボランティア活動はより活発になり、金沢区災害ボランティアネットワークの活動に注目が集まりました。

### 平成 26 年 消費税 5% → 8% に 平成 28 年 新金沢区総合庁舎 完成

### 平成 29 年 民生委員制度 100 周年 平成 30 年 金沢区制 70 周年 平成 31 年 新金沢公会堂 完成

### 平成 25 年 金沢区社協に 金沢移動情報センター誕生

移動や外出に困難を抱える障がい児者とその家族からの相談を受け、それぞれのニーズに沿った制度の紹介、サービスや事業所などの情報提供を行います。

### 認知症に対する取り組みも活発に

地域や小中高校、職場での認知症を理解する講座などが増えていきました。認知症の人を見守る「認知症サポーター」はオレンジリングが目印です。

### 地域の居場所・サロンが増えてきた

金沢区では以前から、地域の人たちによる居場所づくり、支えあいサロンの活動が多く行われてきました。高齢者の集う場は現在のサロン活動に、また、子どもたちの居場所づくりはフリースペースや学習支援、こども食堂へとひろがりをみせています。



『福祉かなざわ』第 106 号

# 20

この 20 年で、地域では、福祉に対する思いを活動に生かす人が増えてきました。同時に、区社協の役割も広がりを見せてきました。金沢区社協はこの先も、地域の皆さんとともに活動していきます。誰もが安心して暮らしていけるまち・金沢にしていけるために、何か困った時には“いきいきセンター金沢にある区社協”という言葉をおぼえて、相談にいらしてください。

福にゃんバッジが全員に当たる! クイズはこちらから!



### あなたの善意が地域に生きる 善意銀行寄託者 平成 30 年 9 月 24 日～平成 31 年 1 月 31 日 ※敬称略

横浜労働福祉協議会なごさ支部、(株)千歳観光ランドアクア(3)、世界平和統一家庭連合金沢教会、金沢区吟剣詩舞道連盟、横浜市管工事協同組合金沢支部、横浜市泥亀地域ケアプラザ(いきいきキッチン・いきいき茶屋・つるのおんがえし)、カトリック金沢教会、五味馨子、いきいきセンター金沢寄付金箱、日本発条労働組合横浜支部、平成 31 年金沢区消防出初式実行委員会、匿名 3 名、計 369,767 円  
 ※区内の福祉団体へ配分します。ご協力ありがとうございました。

編集委員：岡田須美子(編集委員長・六浦西第二地区民児協会長)、岡田明夫(富岡第二地区社協事務局長)、福島富士子(NPO 法人らしく並木理事長)、外山薫(ガールスカウト神奈川第 53 団団委員長)、中村泰子(ジョナサン代表)、富田勝(富岡地域ケアプラザ所長)、佐々木唯人(金沢区役所)、平本文枝(公募委員) ※敬称略